

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	44	25	15	4
坂井	坂井市、あわら市	10	6	4	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	5	9	3
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H25 10	11	12	H26 1	2	3	(前月差)
合計		53.0	54.6	54.3	56.1	54.9	59.7	+4.8
家計動向関連		48.0	52.1	51.1	55.4	53.7	57.6	+3.9
小売		48.5	51.6	50.8	55.0	55.6	55.6	+0.0
飲食		25.0	43.8	43.8	62.5	25.0	58.3	+33.3
サービス		52.1	56.8	54.5	54.2	58.3	62.5	+4.2
企業動向関連		57.8	55.3	57.8	53.2	57.8	63.7	+5.9
製造業		52.6	52.2	54.5	51.2	56.8	61.9	+5.1
非製造業		67.5	62.5	65.0	57.5	60.0	67.5	+7.5
雇用関連		61.5	61.5	57.7	65.4	51.9	57.7	+5.8

○回答別構成比

	年 月	H25 10	11	12	H26 1	2	3	(前月差)
良くなっている		2.2%	2.2%	3.3%	1.1%	4.3%	2.2%	▲2.1
やや良くなっている		26.4%	28.0%	28.3%	32.2%	27.2%	42.2%	+15.0
変わらない		56.0%	57.0%	52.2%	57.8%	54.3%	47.8%	▲6.5
やや悪くなっている		12.1%	11.8%	15.2%	7.8%	12.0%	7.8%	▲4.2
悪くなっている		3.3%	1.1%	1.1%	1.1%	2.2%	0.0%	▲2.2

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H25 10	11	12	H26 1	2	3	(前月差)
合計		51.6	55.1	52.7	54.2	47.0	39.4	▲7.6
家計動向関連		49.5	56.9	48.4	53.3	43.1	35.3	▲7.8
小売		48.5	54.7	47.7	54.2	42.7	32.3	▲10.4
飲食		50.0	56.3	43.8	37.5	50.0	41.7	▲8.3
サービス		52.1	63.6	52.3	56.3	41.7	41.7	+0.0
企業動向関連		53.4	53.0	58.6	54.8	52.3	45.2	▲7.1
製造業		52.6	52.2	53.4	50.0	53.4	46.4	▲7.0
非製造業		55.0	55.0	70.0	65.0	50.0	42.5	▲7.5
雇用関連		55.8	53.8	53.8	55.8	48.1	40.4	▲7.7

○回答別構成比

	年 月	H25 10	11	12	H26 1	2	3	(前月差)
良くなる		0.0%	1.1%	2.2%	4.4%	1.1%	2.2%	+1.1
やや良くなる		34.1%	37.6%	34.8%	31.1%	27.2%	15.6%	▲11.6
変わらない		42.9%	43.0%	35.9%	42.2%	37.0%	30.0%	▲7.0
やや悪くなる		18.7%	17.2%	26.1%	21.1%	28.3%	42.2%	+13.9
悪くなる		4.4%	1.1%	1.1%	1.1%	6.5%	10.0%	+3.5

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなっている	家計 動向	福井	百貨店、 ショッピング センター	消費増税前の駆け込み需要により、高額商品の売上が好調である。
		丹南	百貨店、 ショッピング センター	客単価が上昇しており、売上也伸びている。
		福井	スーパー	前年同月比で売上が伸びている。
		坂井	スーパー	客単価と売上が前年同月比で増となっている。
		福井	大型小売店	増税の駆け込み需要により売上が伸びている。
		奥越	土産品等販売 店	前年同期より入場者数が増えている。
		福井	駐車場	利用料収入は昨年と比べるとやや増えている。
		嶺南	旅館	工事関係者の宿泊により現状はやや売上が伸びている。
		福井	ビジネスホテル	施設改装の効果によって売上が増加してきた。
	福井	ビジネスホテル	企業利用を中心に売上が伸び、飲食関連の売上が伸びている。	
	企業 動向	丹南	眼鏡	新作の受注状況が若干良くなってきており、業界の求人数も増加傾向にある。
		丹南	電気機械	新商品の発売により受注が改善している。
		福井	化学・プラス チック	増税の駆け込み需要がピークを迎えている。
		丹南	鉄鋼	前倒し受注が増加している。
福井		運輸	取扱量が増えているが、業界の人材が不足している。	
雇用	嶺南	ジョブカフェ 担当者	新卒者の内定率が前年より増えている。	
	家計 動向	奥越	百貨店、 ショッピング センター	競合店が増えており、売上は伸び悩んでいる。
		福井	自動車整備	1月は活況だったが、2月以降は落ち着いてきている。
企業 動向	奥越	繊維	受注は前年を上回っているが、コスト高により厳しい状況となっている。	
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	来街者が減ってきている。
	企業 動向	福井	繊維	予想より受注の動き悪い。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	丹南	電気機械	今後の新商品販売によるの受注増加に期待している。
②やや良くなる	家計 動向	坂井	小売店	春先の観光シーズンに入るため、客数増に期待している。
		福井	駐車場	利用台数が増えており、売上は上向き傾向にある。
		福井	旅行代理店	増税後の4月以降の先行受注も前年同期を上回ってきている。
	企業 動向	福井	一般機械	見積や受注案件がやや増加傾向にある。
		坂井	IT関連	企業の設備投資や情報化への動きがやや良くなってきている。
③変わらない	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	増税後の影響が不透明である。
	企業 動向	奥越	繊維	目先には消費税増税という不透明要素もあり、今後も一進一退の状況続く。
		丹南	眼鏡	海外製の低価格帯の商品からの脱却、国内産への回帰に期待している。
		福井	化学・プラスチック	増税の影響は6月までは続くと予想している。
		福井	運輸	駆け込み需要後の影響は不透明な状況である。
④やや悪くなる	家計 動向	丹南	小売店	消費税などのコストアップが多く、厳しくなる。
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	増税後の買い控えがあるとみている。
		福井	スーパー	増税直後の4月中は売上の減少を予想している。
		福井	大型小売店	駆け込み需要後の反動減が出てくる。
		嶺南	レストラン	消費税増税の影響が不安である。
		福井	ビジネスホテル	増税の反動により売上が落ち込むと予想しておいる。
		福井	旅行代理店	増税により旅行予約に影響がでてくると思う。
	企業 動向	坂井	一般機械	増税の駆け込み需要後の受注は停滞気味になる。
		嶺南	化学・プラスチック	消費税増税により、前倒し受注していた分の反動減がある。
		福井	印刷関連	増税の影響で一時的に売上が減少するとみている。
		丹南	建設業	4月以降の受注は大手も含め減少傾向と予想している。
⑤悪くなる	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	食品以外の商品は4月以降落ち込むと思う。
		嶺南	コンビニエンスストア	増税により売上が減少すると見込んでいる。
		福井	自動車販売・整備	4月以降の自動車販売は当分は苦戦すると見込んでいる。
	企業 動向	福井	眼鏡	増税によって受注が減少する。
		嶺南	運輸	増税後は物流が一気に冷え込むと予想している。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進チーム

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)